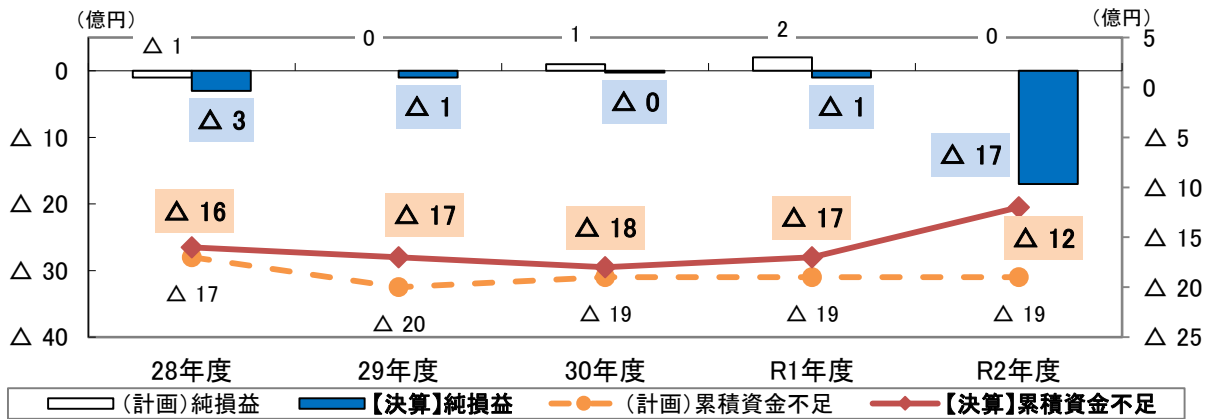


## 2. 「神戸市営交通事業 経営計画2020」の取組状況 <令和2年度>

### (1) 財政目標

#### 〔自動車事業〕

- ①単年度収支の均衡 ②累積資金不足額の縮減  
(目標額)5年間の収支改善額累計 21億円



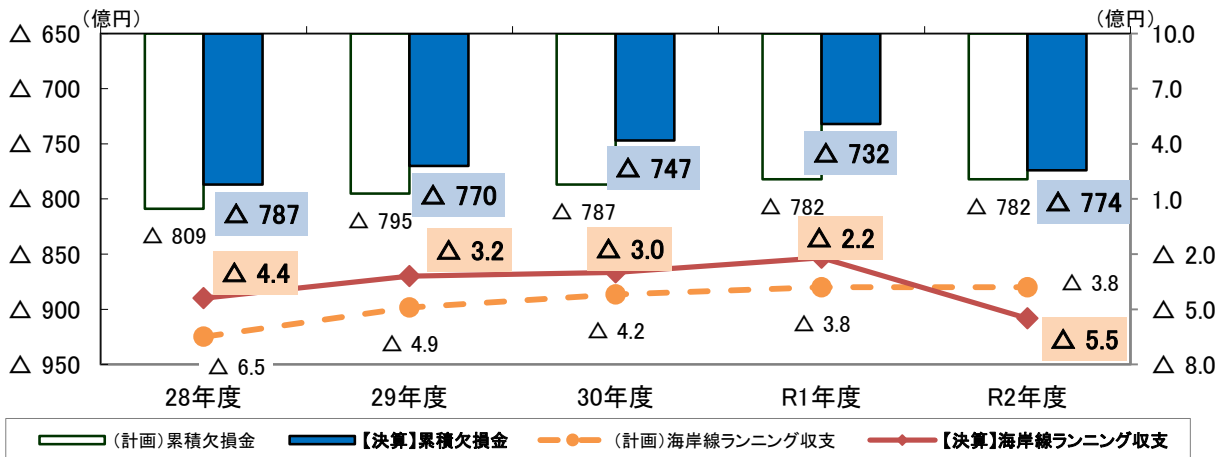
(改善額)

	H28		H29		H30		R1		R2	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
経営の効率化	2.4	2.3	3.5	3.0	5.1	3.1	4.5	4.7	4.7	4.7
収益力の向上	△1.7	0.2	△1.7	0.5	△2.4	0.7	△2.8	0.9	△19.3	1.1
改善額計	0.7	2.5	1.8	3.5	2.7	3.8	1.7	5.6	△14.6	5.8

純損益は17億円の赤字となり、最終年度の目標額を下回った。累積資金不足額は、新型コロナウイルスによる減収対策として特別減収対策企業債を22億円発行したこともあって12億円となり、最終年度の目標額を達成した。収支改善額は、新型コロナウイルスによる収益の悪化の影響から、累計で△7.7億円となり、目標額を下回った。

#### 〔高速鉄道事業〕

- ①累積欠損金の縮減 ②海岸線ランニング収支の均衡に向けた収支改善  
(目標額)5年間の累積欠損金縮減額累計 17億円



(改善額)

	H28		H29		H30		R1		R2	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
経営の効率化	2.9	1.0	2.4	1.9	4.5	2.9	4.5	3.9	4.9	4.7
収益力の向上	2.6	0.1	3.0	0.3	2.4	0.4	2.3	0.5	△51.3	1.7
改善額計	5.5	1.1	5.4	2.2	6.9	3.3	6.8	4.4	△46.4	6.4

累積欠損金は774億円となり、最終年度の目標額を達成できたが、海岸線ランニング収支は5.5億円の赤字となり、最終年度の目標額を達成できなかった。収支改善額は、新型コロナウイルスによる収益の悪化の影響から、累計で△21.8億円となり、目標額を下回った。

## (2) 各指標と達成状況

指 標		目標 (最終年度)	R2実績	達成 状況 (※1)
<b>(1) 安全性の強化</b>				
【 有責事故件数の削減 】 ・市バスは平成26年度目標値と比較して毎年度5%削減 ・地下鉄は開業以来責任事故ゼロの実績を維持	市バス	63件	53件	○
	地下鉄	0件	0件	○
<b>(2) 利便性の向上</b>				
【 ICカードの利用率の向上 】 ・令和2年度までに、市バス・地下鉄で、それぞれ乗車人員の70%まで引き上げ	市バス	70%	58%	×
	地下鉄	70%	72%	○
<b>(3) 快適性の向上</b>				
【 お客様の声はがき等のお褒めの件数の増加 】 ・令和2年度までに、平成26年度から5%増加		649件	334件	×
<b>(4) お客様のニーズに応じた取り組み</b>				
【 乗車人員の増加 】 ・令和2年度までに、市バスは改善前見込から1%増加 地下鉄は平成26年度から3%増加	市バス	188,070人	138,892人	×
	地下鉄	312,730人	246,836人	×
<b>(5) 質の高いサービスの提供</b>				
【 お客様の声はがき等の苦情の件数の減少 】 ・令和2年度までに、平成26年度から5%減少		1,201件	420件	○
<b>(6) 総合交通体系における取り組み</b>				
【 地域密着型バス路線のキロあたり乗車人員の増加 】 ・令和2年度までに、平成26年度から5%増加		2.45人/キロ	1.95人/キロ	×
	【 エコファミリー制度の利用件数の増加 】 ・令和2年度までに、平成26年度から2%増加	99.5万件	43.7万件	×
<b>(7) 人にやさしい公共交通</b>				
【 お客様の声はがき等のバス停や案内表示等への要望の件数の減少 】 ・令和2年度までに、平成26年度から5%減少		163件	65件	○
<b>(8) 環境にやさしい公共交通</b>				
【 最終エネルギー消費量の削減 】 ・神戸市地球温暖化防止実行計画に基づき、令和2年度までに、平成26年度から4%減少		565TJ	585TJ (北神線の影響を除くと572TJ)	×
<b>(9) 地域との協働</b>				
【 エコショッピング制度参加人数の増加 】 ・令和2年度までに、平成26年度から10%増加		6,866人	0人 (未実施)	×
<b>(10) 収益力の向上</b>				
【 附帯事業収入の増加 】 ・令和2年度までに、平成26年度から3%増加		25.3億円	18.5億円	×
<b>(11) 経営の効率化</b>				
【 運行経費の削減 】 ・令和2年度までに、市バス、地下鉄それぞれで改善前見込みから5億円改善	市バス	101億円	101億円	○
	地下鉄	116億円	122億円 (北神線の影響を除くと113億円)	○

※1 ○：目標達成 ×：目標未達成